

6月号 ボランティアだより

2024

No.223



発行 社会福祉法人 甲州市社会福祉協議会
甲州市塩山上於曾977-5
TEL34-8195 FAX34-9270
編集 ボランティアだより編集委員会

～災害ボランティア情報(能登半島地震)～

今回、石川県志賀町に災害ボランティアとして活動した市内在住の松田友貴まつだともきさんにインタビューして、被災地の状況を聞いてきました。

—今回、参加してみようと思ったきっかけは何でしたか。

元自衛官として被災地で活動を行った経験から、何か役に立てるのではないかと思い、参加した。

—実際に、行ってみてどうでしたか。

行くまでが大変だった。ボランティア活動保険の加入、高速道路の申請、宿泊先の確保など。移動にバスで金沢市から被災地まで2～4時間程かかるため、ちょっと活動して終わりという感じだった。

—どんな支援をしましたか。

主にながれきの撤去をした。志賀町は港町であり、船がひっくり返っていたり、瓦が落ちていたりしたものを片付け、集積場に運ぶ作業をした。現地では久々にチームリーダーとして現場指揮を行った。

—最も印象に残っていることは何ですか。

自衛官としての活動は主として司令部勤務であったので、直接住民の方と触れ合う機会がなかった。今回ボランティアとして参加し、直接住民の方と触れ合い、感謝されたこと。

—最後に伝えたいことはありますか。

まだまだ支援が必要。現在は、農業ボランティアなど多くの種類のボランティアがある。高度なことは求められないので、誰でもできる。1人でも多くの方に参加してもらいたい（特に高校生や大学生等若い方）。



今回話を伺った
松田友貴さん←

松田さんのインタビューから、まだまだ被災地では、多くの方による息の長い支援・ボランティアが必要だということを感じました。私自身も今、自分にできることから始めてみようと思いました。

○災害ボランティアに参加するには？

① 事前のボランティア登録

現在、石川県では災害ボランティアを希望される方に、事前登録をお願いしています。

※詳細は、「令和6年(2024年)能登半島地震・石川県災害ボランティア情報」をご確認ください。右の二次元コードよりアクセスできます📱



② 正確な情報の収集

行く前に被災地の状況を確認することが重要です。上記サイト及び各市町村の災害ボランティアセンターの募集情報を必ず確認してください。

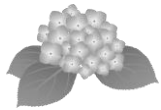
③ 被災地に負担をかけない準備

ボランティア活動に係る費用・手配はすべてボランティアに参加される方の自己負担となります。被災地に負担をかけないよう準備することが大切です。

(例) 服装と持ち物の準備、食事・宿泊先・交通手段の確保、ボランティア活動保険の加入等



ボランティアだよりの費用は共同募金の配分金の一部を充てています。



6月の定例活動



グループ	日にち	時間	場所
車イスダンス【車イスダンスの会】	1日	午前9:30~	中央区区民会館
点字勉強会【コスモスの会】	6日・20日	午後1:30~	ボランティア事務所
朗読勉強会【やまびこ会】	26日	午後1:30~	ボランティア事務所
手作り作業【つみくさ会】	13日・27日	午前中	ボランティア事務所
声の広報	【かつぬまボランティア会】		塩山保健福祉センター
ひとり暮らし高齢者テレホンサービス	月~金曜日	午前9:00~	
子どもとみんなの居場所あ・いる	毎週月曜日	午後1:00~	GLAPES VILLEGE 旧 甲斐のまがり家
ボランティアだより【編集委員会】	4日・13日	午後1:30~	ボランティア事務所



令和6年度 甲州市ボランティア連絡協議会定期総会開催

5月9日(木)午後2時より、ボランティア連絡協議会事務所において、令和6年度定期総会が開催されました。

今年度もボランティア活動の普及・啓発を目指し、様々な事業を計画しています。引き続きボランティア活動へのご理解・ご協力をお願いします。

また、ボランティア連絡協議会の活動に賛同し、加入を希望されるボランティアグループがありましたら、社会福祉協議会事務局までご連絡ください。



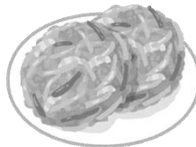
事業計画

- ① 役員会の開催
- ② 定期総会の開催
- ③ 代表者会議の開催
- ④ 研修会(視察研修)の開催
- ⑤ こうしゅうこども食堂の開催
- ⑥ 甲州市及び甲州市社会福祉協議会事業への協力
 - ・こうしゅう福祉まつりへの参加
 - ・フードドライブ事業への協力
 - ・災害ボランティアセンター設置運営訓練への参加

甲州市ボランティア連絡協議会に関するお問い合わせ★事務局(甲州市社会福祉協議会内) ☎34-8195

エプロンメモ 116

《少量の油でできるかき揚げ》



- ① 5mm 幅にスライスした玉葱1コ分をボウルに入れ、片栗粉大1をまぶしておく。
- ② 卵1個に水大1を加えよく混ぜて、小麦粉大1を加え①と合わせ、塩・胡椒を振る。
- ③ フライパンに大2~3の油を引き、木ベラに1枚分ずつ種をのせ、フライパンに流し入れ、中火で両面5分ずつ焼き皿に盛る。

掲示板

家族との別れ、ひとり暮らし、心身のトラブル等に遭遇すると、4割の人は孤独を感じるという。一方、心通い合う人間関係にある人は、健康で幸せな生活を送れるとも。限りある人生。誰かと会い、心通う対話を重ねたい。(里吉)



ボランティア川柳

紙風船

やさしくあやす

育児パパ

田邊 國代